

平成24年度 文化部の活動報告

平成24年度の文化部の主な活動は、夏季休業中に実施された県教育文化講演会への参加と、教育会八幡浜支部の行う教育文化講演会への参加、及び第8回八幡浜市教職員文化展の開催でした。

1 第41回県教育文化講演会

開催期日	平成24年8月2日(木) 10:00~11:50
場所	コスモスホール三間(宇和島市三間町)
演題	命の光を大きく輝かせるために ～「私の夜間中学」教師体験記～
講師	松崎 運之助 氏(元・夜間中学校教師)
講演の概要	愛に満ちた多くの言葉にふれることができ、大変感銘を受けたすばらしい講演だった。会場では、聴きながら涙される会員も多くいた。実体験に基づいた内容なので心に訴えてくるものがあった。また、現場の教師にとって、日常の仕事や生活を見直すよい機会になった。手本にされて制作された映画「学校」を見たくて、すぐにレンタルショップへ駆け込んだ方もいたと聞く。
その他	八幡浜市からの参加者数 38名

2 教育会八幡浜支部「教育文化講演会」(教育会と共催)

研修会名	教育文化講演会
開催期日	平成24年11月10日(土) 13:30～
場所	センチュリーホテルイトー
講師	清水 眞一 氏(日土町出身の考古学者)
講演の概要	八幡浜市日土町出身の考古学者で、現在は西日本考古学研究所代表、八幡浜史談会事務局長等を歴任されている。今回は、「八幡浜の魅力を語る～八幡浜大庄屋の朝

	井家と宇和島藩主伊達家のつながり～」という演題で、八幡浜の歴史について講演していただいた。地元に住んでいても、初めて知るような内容ばかりで大変興味深く、よい学習の場になった。
そ の 他	参加者数 約150名

3 第8回八幡浜市教職員文化展

平成25年1月12（土）・13日（日）に、八幡浜市民図書館3階の市民ギャラリーを会場に、第8回八幡浜市教職員文化展を開催しました。今年度の市教職員文化展も「市書き初め展」と併設で行いました。

今年度は、2日間で約500名の入場者がありましたが、昨年度に比べ入場者が若干減少した点は少し残念でした。

参加状況と内容については、各校の現職教員240名、OB16名と多く先生方の参加がありました。作品は、個々の趣味による作品、各校の校内研修や教科実技研修、PTA研修などで制作された作品など、いろいろな分野の作品が多く出品されていました。油絵・水彩画・手工芸・書・写真・陶芸・デザイン作品・盆栽など、どれも表現豊かな力作揃いばかりでした。

